

女性リーダー養成講座【市川市】

個別事業費	100 千円
交付金額	50 千円

地域の実情と課題

- 就業者は第一次産業において減少し、第二次、第三次産業において増加している。
- 直近のデータで女性の労働力率は48.1%、完全失業率は3.1%。労働力状態は、20代前半で上昇するものの、30代に1度減少、40代にかけて再び上昇する「M字カーブ」がある。
- 女性向け再就職セミナーや起業セミナー、母子家庭の母等を雇い入れた事業主に対し、奨励金交付等を実施している。

事業の特徴

- 社会や地域等においてリーダーとなれる女性人材を養成し、政策や方針決定の過程への女性の参画を促進するため、政治・経済分野における日本の男女共同参画の現状、リーダー・リーダーシップ等に関する講座を実施。
- 知識を得るだけでなく、参加者が自身の考えをより深められるよう、クイズを交えての講義を行う。

事業の効果

- 参加者を対象に実施したアンケートによれば、満足度は81.8%。
- 「専門性があったとても深かった」「新たな知識が沢山得られた」「時間が足りないくらいだった」などの感想があった。
- 高校生の参加もあり、参加者がこれからの日本の女性の政治参画や女性リーダーについて考えるきっかけとなる講座になったと思われる。

目的・目標

- 地域における女性の職業生活における活躍の推進を図ることを目的に、様々な角度から講座、セミナー、講習等を実施し、女性の労働力率の底上げを目指す。

開催回数目標(1回) 達成

連携団体

- 千葉県男女共同参画地域推進員会議(千葉・葛南地域)

今後の課題

- 若年層の参加率が低いことが課題である。
- 若年層が利用するSNS等の情報発信ツールを活用するとともに、様々な団体に協力を依頼するなどし、より広く周知していくことが必要である。

令和6年3月10日開催 女性の政治参画～「リーダー」は性別で決まらない～

- 女性議員や選挙、リーダーシップ等に関する研究を行い、ジェンダーと政治を専門分野としている大学講師である大木直子氏に講師を依頼。
- 社会や地域等においてリーダーとなれる女性人材を養成し、政策や方針決定の過程への女性の参画を促進するため、政治・経済分野における日本の男女共同参画の現状、リーダー・リーダーシップ等に関する講座を実施。
- 知識を得るだけではなく、参加者が自身の考えをより深められるよう、クイズを交えての講義を行う。

【内容】

女性の政治参画の現状と世界のトレンド
ジェンダーギャップ指数
「リーダー」になるとは
「リーダー」「リーダーシップ」の意味・考え方
女性リーダーがいないと何が問題なのか 等



女性の政治参画 ～「リーダー」は 性別で決まらない～

@ 男女共同参画センター 6階研修室F

各国の男女格差を指数化した「ジェンダーギャップ指数」において、日本は政治・経済分野のスコアが著しく低いことを知っていますか？
男女格差が大きい日本の現状やその理由について知るとともに、社会や地域でリーダーとなれる女性人材について学び、女性が政治に参画することの大切さを一緒に考えていきましょう！



講師：大木 直子氏
・椋山女学園大学 教員
・お茶の水女子大学
グローバルリーダーシップ研究所
客員研究員

3/10(日)
13:00～15:00

対象：テーマに関心のある方 20名程度
託児：先着5名程度(生後10ヶ月～未就学児) ※要申込
申込：WEBフォーム
(<https://logoform.jp/f/xdMGN>)
※託児利用希望の方は3/1(金)17:00まで、
その他の方は3/8(金)17:00までにお申し込みください

主催：市川市



申込用フォーム

【問い合わせ先】
市川市 総務部 多様性社会推進課
〒272-0034 市川市市川1-2-4-2 ☎047-322-6700